

# 令和7年度・安全だより



令和7年9月18日発行

## ○安全講習会(健康教室)のご案内

ロコモティブシンドローム(ロコモ)をご存じですか？

これは、運動器の障害(骨粗鬆症、変形性膝関節症などの運動器疾患)によって、立ったり歩いたりするための身体能力(移動機能)が低下した状態を指します。日常生活に支障はないと思っても、ロコモになっている場合は多くあるそうです。理学療法士の方を講師に招き、ロコモや、その予防運動についての健康教室を開催します。ぜひ、ご参加いただき、健康維持と安全就業にお役立てください。

- ・内容 「ロコモティブシンドロームの概要とその予防の運動について」
- ・講師 尼崎健康医療財団 ハーティー21  
理学療法士 島田 考士 氏
- ・日時 令和7年10月31日(金)午後2時～3時 ・定員200人
- ・場所 尼崎市立立花南生涯学習プラザ 3階 大ホール
- ・申込先 本部、支部または各地区事務所まで、電話またはEメールでも可。  
Eメールの場合は、会員番号と名前を必ず入力してください。  
ama-okada@sjc.ne.jp (〆切30日(木))
- ・その他 会員以外の方も参加できます。ご一緒にお申込みください。

## 「熱中症疑いによる死亡事故」が発生しました。

他のシルバー人材センターで、熱中症疑いによる死亡事故の報告がありました。

(全シ協安全就業ニュース8月号から抜粋)

### 発生日と状況(令和7年8月・67歳男性)

午前5時から墓地の除草作業を実施(単独作業)したあと、午前9時前に帰宅。体調が悪かったのか居間で横になっていた。その後、家族が異変に気づき救急搬送されたが、その後亡くなられた。 ※シルバー保険の該当有無は確認中

病気による死亡事故も発生しています。(7月だけで4件の報告)

日々の健康管理を意識して、少しでも体調不良を感じたら、絶対に無理はしないでください。

シルバー団体傷害保険非該当 死亡事故例(平成7年度発生事故)

### ○78歳男性 大動脈解離

草刈作業で午前中3回の休憩を終え、11時過ぎから残りの作業を開始しようとしたところ、作業会員3名のうち1名の姿が見当たらず、確認したところ現場に倒れている意識の無い作業会員を発見し救急搬送したが、その後亡くなられた。

### ○87歳男性 心筋梗塞

会員13名で機械除草作業中、昼の休憩になり、当該会員は自身の軽トラックの中で昼食をとっていた。13時の作業開始になっても車から出てこないため、他の作業会員が声掛けをしに行ったが反応がなく、救急搬送。その後亡くなられた。

### ○83歳男性 心筋梗塞

清掃作業中に倒れ救急搬送されたが、その後亡くなられた。単独作業のため当時の状況は不明で、消防への通報者も不明。

#### 健康は安全就業の第一条件です！

生活リズムを整えることで身体のコンディションが維持され、健康へとつながります。今更と思わず、毎日の積み重ねを意識して行ってください。

■ウォーキングや体操など手軽な運動を習慣づけ、体力維持に努めましょう

■バランスのとれた食事と十分な睡眠を心掛け、疲れをためないようにしましょう。

体調不良者がいる場合、周りの人が体調をこまめに気にかけることも大切です。また、体調が悪化する恐れがある場合は、作業を早めに切り上げさせる等の安全対策をとる事も、時には必要です。作業はなるべく2人以上で、お互いを目視できる範囲で行い、離れなければならない場合は、時間を決めて連絡を取り合うなど、お互いを見守る環境を作ってください。

### ○当センターの事故発生状況について (令和7年4月1日~9月10日まで)

今年度はすでに22件(傷害13件・賠償9件)の事故が発生しました。これは、昨年度の同期間11件(傷害7件・賠償4件)の2倍の事故件数であり、由々しい問題です。

また、7月と8月には、ふらつきによる転倒事故が3件(自転車乗降時2件、駐輪場整理就業中1件)発生しており、うち2件は入院となった痛ましい事故です。まだまだ暑さが続きますので、日頃から体調管理には気をつけてください。

また、自転車を利用するときは、ヘルメットを着用しましょう！



### ○会員必携 安全就業ハンドブックについて

会員の皆様には、緑色の手帳「安全就業ハンドブック」を、センター入会時にお渡しています。このハンドブックは、会員の皆様の安全を願って、携帯用として作成されています。

ポケットなどに入れて携帯し、就業する前などに見てください。

安全就業の心得や、熱中症に関する事などがあり、これを見る事で安全を意識することができ、事故防止に繋がります。常に安全を確認しましょう！

